

2FAコードが機能しない場合の2要素認証のリセット

内容

[はじめに](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[問題](#)

[解決方法](#)

はじめに

このドキュメントでは、コードが機能しなくなった場合に2要素認証をリセットする方法について説明します。

前提条件

要件

このドキュメントに関する固有の要件はありません。

使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、Cisco Umbrellaに基づくものです。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな（デフォルト）設定で作業を開始しています。本稼働中のネットワークでは、各コマンドによって起こる可能性がある影響を十分確認してください。

問題

Umbrellaダッシュボード内で、「2段階認証」というラベルの付いた2要素認証(2FA)を有効にすることができますが、機能しないため、リセットする必要があります。

解決方法

2段階認証コード(2FA)で問題が解決しない場合は、[Cisco Umbrellaサポート](#)に連絡して、リセットを依頼してください。Cisco Umbrellaサポートでは、IDの確認後に2ステップの検証をリセットできます。

サポートから、次のような本人確認に関する詳細情報の提供を求められることがあります。

- 最終ログイン日
- 前回の支払日
- ダッシュボードへのアクセス権を持つユーザーの名前
- 組織のUmbrellaサブスクリプションのタイプ
- 組織のシートまたはライセンスの総数
- 導入されるコンポーネント (Roaming Client、仮想アプライアンス、ADコネクタの数など)

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。